

海外留学の説明会を開催

4月28日(水)、英語進学科の生徒と保護者を対象に海外留学の説明会が開催されました。

本校はオーストラリア、中国、イギリス、シンガポールなどに姉妹校があり、ホームステイ(イギリス・オーストラリア)や日大主催の海外研修(イースタープログラム・サマープログラム)のほか、長期留学制度を設けています。

今回は海外の教育研修を支援する ISA 協力のもと、平成22年度生の海外留学について説明会が行われ、生徒14名・保護者12名の合計26名の方が参加しました。



ISA担当者による説明

説明中の山口学科長



説明会では留学の意義、目的意識を持つことの大切さ、スケジュールや費用など、留学に関すること全般について詳しく説明がありました。

本校の長期留学制度は留学先が選べること(英語圏限定)、期間が選べることに加え、帰国後の受験指導体制も整っています。

大学進学を見越して早い時期に留学を体験できるよう、SLEP(Secondary Level English

Proficiency Test)のテストを校内で実施するなどのサポートを行っています。

このSLEPテストの成績により、交換留学生として認定されると、通常経費の約半分で留学することが可能です。

そして、1年間留学の場合、留学先の取得単位を本校の卒業単位として認定しますので、本校を3年間で卒業できる制度もあります。

これまでもたくさんの生徒がこの制度を利用して長期留学を体験しています。

現在は3年生4名、2年生5名が海外留学中、もしくは出発予定です。

今回の説明会で具体的な内容が分かり、更に留学への意欲を増すきっかけになったようです。



説明を真剣に聞き入る生徒と保護者